

# 中区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称		実施主体			
孤立しない子育て支援事業 なかいろ子育てプラン		中区役所 子育て支援課			
事業目的	事業内容	活動指標	R4	R5	R6
誰もが安心して子育てできることを目的として、子育てする中で孤立し、子育ての不安を一人で抱え込むことがないように、中区で住む又は活動するいろいろな人の関わりやつながりが持てるような事業を実施する。また、地域で子育て世帯を見守ることができる環境を整える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てを支援する多様なテーマで事業を実施し、子育て家庭同士、子育て支援者や子育て支援課など、いろいろな人との関わりやつながりが持てる場を提供する。</li> <li>・子育て支援課につながりやすい環境を作るため、地域の相談支援機関との連携を深める。</li> <li>・地域で実施する子育てサークル・サロンなどの地域資源への支援を実施する。</li> <li>・地域の子育てに関する情報を発信する。</li> </ul>	事業実施数	16回	19回	24回
		参加者	69人	240人	360人
		参加者の満足度 (アンケート)	89%	94%	97%
①妥当性	②協働の視点	③インパクト	④効率性		
◎ 当該事業は、つながりの場の提供により、悩みを共有でき、気持ちを軽くすることに加えて、子育て情報を発信することで、保護者と子育て支援課とのつながりを強化し、子育てに関する悩みの早期発見及び相談支援ができる環境をつくるものであり、区が事業を実施する妥当性が高い。	◎ 子育て支援課が実施する事業に、中区の子育て支援者が講師として参加し保護者と関わりをもつことで、地域の支援者や子育て資源を知ることができる。今年度は民間こども園の保育教諭や子育てアドバイザー、フリースクール代表、中消防署、病児保育の保育士等と協働して子育て支援事業を実施した。	○ 切れめのない子育て支援をめざし、中区では、未就園児だけでなく、就園児、就学児を対象にした講座も実施。加えて、講座中には、0歳から18歳未満のこどもに関する相談を受けていることを伝え、子育て支援課の周知にもつなげている。	○	オンラインでの講座や子育て相談を実施。産後間もない保護者もアクセスしやすく、開催する側も大きな会場の確保や会場準備の必要はなく、効率的である。情報発信においては、区広報紙をはじめ、子育て応援アプリや区長Xを中心に即時性の高いものを活用している。	
⑤自立発展性	総合評価				
○ なかいろ子育てプランというネーミングを用い、区民に身近で愛着を感じてもらえるものとし事業実施している。地域と子育て家庭をつなぐため、スマイル訪問でのサークル・サロンの紹介や子育てアドバイザーによる講座の実施等、地域で地域による子育てが実施できるように支援している。	○ 孤立化防止のため、月に1～2回程度、テーマを設定して講座を実施。今年度は、就園児童、就学児童と対象年齢を広げ、幅広い子育て世帯とのつながりをもつ機会を作ることができた。みんなの子育てひろばやサークル・サロンへ訪問し、保護者や運営スタッフへの支援も継続して行った。今後も、保護者が子育てする中で孤立することがないように、保護者同士や子育て支援課と保護者が可能な限り多くの子育て世帯とつながれるような形での事業継続が必要である。				
今後の方向性(課題、改善提案等)					
拡充 ◎ <b>継続</b> 見直し 廃止	継続して実施することが望ましい。 なお、アンケート等で子育て世帯の意見を聞きながら事業内容や方法を引き続き検討していく。				